



mRNAワクチン（Messenger RNA脂質ナノ粒子製剤）の 承認取消および市場回収を求める記者会見

一般社団法人ワクチン問題研究会

福島 雅典 （代表理事）

藤沢 明德 （業務執行理事）

児玉 慎一郎 （業務執行理事）

吉野 真人 （理事）

要望書提出の御報告



本日の記者会見にあたりまして、厚労大臣ならびにPMDA理事長へ、「mRNAワクチン（Messenger RNA脂質ナノ粒子製剤）の承認取消および市場回収」を求める要望書を提出いたしました。

● 厚生労働省 福岡 資麿 大臣

厚生労働省内の薬機法所管部署の医薬局、ワクチン関連所管部署の感染対策部担当者の同席のもと、本日要望書を提出いたしました。

● 独立行政法人医薬品医療機器総合機（PMDA） 藤原 康弘 理事長

PMDAの藤原理事長へは、本会見のプレスリリースに先立ち、英文論文とあわせて要望書を提出いたしました。その際、「関係部署内で共有します」とのご返答をいただきました。



予防接種健康被害救済制度 認定者数

ワクチン	給付の種類				
	総数	医療費・ 医療手当	障害児 養育年金	障害年金	死亡一時金・ 遺族年金・ 遺族一時金・ 葬料
百そう	237	43	0	202	42
D	2	1	0	1	0
P	4	0	0	3	1
DT	47	46	0	0	1
DP	34	3	0	24	7
DPT	240	169	10	41	20
DPT-IPV	23	22	0	0	1
IPV(不活化ポリオ)	3	3	0	0	0
ポリオ(経口生ポリオ)	185	45	22	106	12
麻疹	143	104	5	20	14
MMR	1,041	1,030	2	6	3
風しん	71	63	2	3	3
インフルエンザ(臨時)	135	95	0	20	20
インフルエンザ(定期)	56	44	0	7	5
肺炎球菌(小児)	34	31	1	0	2
肺炎球菌(高齢者)	72	70	0	0	2
日本脳炎	239	179	16	33	11
腸チフス・パラチフス	1	0	0	0	1
BCG	755	748	2	3	2
Hib	29	28	0	0	1
MR	74	63	7	2	2
HPV	30	28	0	2	0
水痘	10	8	1	0	1
B肝	7	7	0	0	0
合計	3,522	2,830	68	473	151

資料 厚生労働省健康局調べ

注 1) 昭和52年2月から開始された新制度分の累計である。

2) 死亡一時金・葬料にかかる死亡を認定した者で、他の給付区分に係る疾病・障害を認定した者は、死亡一時金・葬料欄にのみ計上した。

3) 障害年金に係る障害の認定をした生存者で、他の給付区分に係る疾病・障害をした者は、障害年金欄にのみ計上した。

4) 障害児養育年金に係る障害を認定した18歳未満の生存者で、医療費・医療手当に係る疾病を認定した者は、障害児養育年金欄にのみ計上した。

5) 複数のワクチンを同時接種して認定された者については、各々のワクチンについて計上した。

出典：厚生労働省予防接種健康被害救済制度認定者数

昭和52年2月から開始された新制度分の累計(令和3年12月末発表文)

<https://www.mhlw.go.jp/topics/bcg/other/6.html>

左記は昭和52年2月から開始された新制度分を比較した
予防接種健康被害救済制度の累計の認定者数です。

- 新型コロナワクチン以外の日本国内全てのワクチン
(1977年2月～2021年12月)

→ **3,522件(死亡認定151件)**

- 新型コロナワクチン
(2021年8月～2025年9月11日公表分)

9,290件(死亡認定1,035件)

1つのワクチンが、**過去45年間**の日本国内全てのワクチン被害の
累計認定件数の**2.6倍**、死亡認定件数では**6.8倍**以上に達しています。

出典元：疾病・障害認定審査会 感染症・予防接種審査分科会新型コロナウイルス感染症

予防接種健康被害審査第三部会 審議結果 2025年9月11日厚労省発表分

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001561783.pdf>

新型コロナワクチン接種後の副反応疑い報告状況

予防接種後副反応疑い報告は、予防接種法第12条第1項の規定に基づき、医師等が定期の予防接種又は臨時の予防接種（定期の予防接種等）を受けた者が一定の症状を呈していることを知った場合に、厚生労働省に報告しなければならない制度です。

副反応疑い報告は、発生した症状と予防接種との因果関係が必ずしも明らかでない場合であっても、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止する観点から報告の必要があると判断される場合には、報告対象となり得ます。

医療機関からの自発報告

副反応疑い
総報告数

→ 37,555件

2024年8月4日報告分

※上記以降の総報告数および重篤症例については正確な集計自体が困難になっております

重篤症例

→ 9,255件

死亡症例

→ 2,295件

2025年3月31日報告分

出典：第107回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和7年度第3回薬事審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）（2025年7月25日開催）
第104回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和6年度第7回薬事審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）（2024年10月25日開催）
第100回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和5年度第15回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）（2024年1月26日開催）
第88回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和4年度第18回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）（2022年11月11日開催）
※コミナティ筋注（総数）及びスパイクバックス筋注（総数）の副反応疑い報告の件数については、起源株ワクチン、2価ワクチン及び株不明のワクチンの総数として集計。
※バキスゼブリア筋注については最後の報告時点（2022/11/11）。

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-kousei_284075.html

